

平成 25 年 3 月期 第 3 四半期 財務諸表の概況 (連結)

平成 25 年 2 月 26 日

会 社 名 株式会社イオン銀行
 代 表 者 代表取締役社長 森山 高光
 問合せ先責任者 執行役員企画部長 鈴木 一嘉

URL [http:// www.aeonbank.co.jp/](http://www.aeonbank.co.jp/)
 TEL (03)5280-6502
 特定取引勘定設置の有無 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 25 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 3 月期第 3 四半期	32,249	27.2	3,257	△25.1	4,436	26.9
24 年 3 月期第 3 四半期	25,338	—	4,349	—	3,495	—

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25 年 3 月期第 3 四半期	2,218 04	—
24 年 3 月期第 3 四半期	1,747 63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注 1)	連結自己資本比率 (国内基準) (注 2)
	百万円	百万円	%	%
25 年 3 月期第 3 四半期	1,237,018	60,111	4.8	7.6
24 年 3 月期	1,217,681	56,534	4.6	8.7

(参考) 自己資本 25 年 3 月期第 3 四半期 60,098 百万円 24 年 3 月期 56,522 百万円

(注 1) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末少数株主持分) を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注 2) 「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第 14 条の 2 の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成 18 年金融庁告示第 19 号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24 年 3 月期	—	—	—	—	—
25 年 3 月期	—	—	—		

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期第3Q	2,000,000株	24年3月期	2,000,000株
② 期末自己株式数	25年3月期第3Q	—株	24年3月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期第3Q	2,000,000株	24年3月期第3Q	2,000,000株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成25年3月期第3四半期の個別業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 個別経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	28,946	26.4	2,890	△34.3	4,541	4.7
24年3月期第3四半期	22,892	60.3	4,404	—	4,336	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第3四半期	2,270	93	—	—
24年3月期第3四半期	2,168	03	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注1)	単体自己資本比率 (国内基準)(注2)
	百万円	百万円	%	%
25年3月期第3四半期	1,236,121	61,039	4.9	9.7
24年3月期	1,214,827	57,357	4.7	11.3

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 61,039百万円 24年3月期 57,357百万円

(注1) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2) 「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

(会計方針の変更等)

連結子会社においては、保険代理店手数料収入の収益認識方法について、従来、保険会社との精算時点で一括計上しておりましたが、保険契約の管理体制が整備されたことを契機に、当第1四半期連結会計期間より保険代理店手数料を保険期間で按分計上する方法に変更いたしました。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

なお、この変更による影響は軽微であります。

四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
現金預け金	234,001	218,383
買入金銭債権	156,169	112,152
有価証券	334,595	223,092
貸出金	464,003	634,803
その他資産	15,644	37,513
有形固定資産	2,577	2,650
無形固定資産	11,180	10,365
繰延税金資産	332	258
貸倒引当金	△823	△2,199
資産の部合計	1,217,681	1,237,018
負債の部		
預金	1,116,652	1,132,454
借入金	5,047	—
その他負債	35,243	43,177
賞与引当金	491	338
役員業績報酬引当金	10	8
役員退職慰労引当金	69	84
ポイント引当金	676	716
その他の引当金	6	20
繰延税金負債	2,949	106
負債の部合計	1,161,147	1,176,907
純資産の部		
資本金	51,250	51,250
資本剰余金	48,750	48,750
利益剰余金	△45,397	△40,961
株主資本合計	54,602	59,038
その他有価証券評価差額金	1,919	1,059
その他の包括利益累計額合計	1,919	1,059
少数株主持分	12	13
純資産の部合計	56,534	60,111
負債及び純資産の部合計	1,217,681	1,237,018

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
経常収益	25,338	32,249
資金運用収益	12,190	14,803
(うち貸出金利息)	6,037	9,683
(うち有価証券利息配当金)	3,480	3,068
役務取引等収益	6,581	8,242
その他業務収益	5,007	2,478
その他経常収益	1,558	6,725
経常費用	20,989	28,992
資金調達費用	3,337	3,058
(うち預金利息)	3,321	2,901
役務取引等費用	2,462	3,649
その他業務費用	1	1,268
営業経費	14,853	19,612
その他経常費用	333	1,403
経常利益	4,349	3,257
特別利益	42	—
固定資産処分益	42	—
特別損失	539	19
固定資産処分損	8	15
その他の特別損失	530	3
税金等調整前四半期純利益	3,852	3,238
法人税、住民税及び事業税	565	669
法人税等調整額	△212	△1,873
法人税等合計	352	△1,204
少数株主損益調整前四半期純利益	3,499	4,442
少数株主利益	△4	6
四半期純利益	3,495	4,436

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,495	4,442
その他の包括利益	△1,794	△859
その他有価証券評価差額金	△1,794	△859
四半期包括利益	1,700	3,582
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,696	3,576
少数株主に係る四半期包括利益	4	6

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(参考)

1. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
現金預け金	231,186	217,208
買入金銭債権	156,169	112,152
有価証券	344,845	233,193
貸出金	464,003	634,803
その他資産	14,711	36,698
有形固定資産	2,258	2,251
無形固定資産	2,473	2,012
貸倒引当金	△820	△2,199
資産の部合計	1,214,827	1,236,121
負債の部		
預金	1,116,723	1,132,668
借入金	5,047	—
その他負債	31,583	41,282
賞与引当金	413	202
役員退職慰労引当金	69	84
ポイント引当金	676	716
その他の引当金	6	20
繰延税金負債	2,949	106
負債の部合計	1,157,470	1,175,081
純資産の部		
資本金	51,250	51,250
資本剰余金	48,750	48,750
利益剰余金	△44,562	△40,020
株主資本合計	55,437	59,979
その他有価証券評価差額金	1,919	1,059
評価・換算差額等合計	1,919	1,059
純資産の部合計	57,357	61,039
負債及び純資産の部合計	1,214,827	1,236,121

2. 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

（単位：百万円）

	前第3四半期累計期間 （自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）	当第3四半期累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）
経常収益	22,892	28,946
資金運用収益	13,121	15,427
（うち貸出金利息）	6,037	9,683
（うち有価証券利息配当金）	4,410	3,693
役務取引等収益	3,234	4,538
その他業務収益	5,007	2,478
その他経常収益	1,528	6,502
経常費用	18,487	26,056
資金調達費用	3,337	3,058
（うち預金利息）	3,321	2,901
役務取引等費用	2,459	3,649
その他業務費用	1	1,268
営業経費	12,366	16,676
その他経常費用	323	1,403
経常利益	4,404	2,890
特別利益	42	—
固定資産処分益	42	—
特別損失	81	19
固定資産処分損	5	15
その他の特別損失	75	3
税引前四半期純利益	4,365	2,871
法人税、住民税及び事業税	36	277
法人税等調整額	△6	△1,948
法人税等合計	29	△1,670
四半期純利益	4,336	4,541

平成25年3月期 第3四半期 財務・業績の概況 補足資料

当行の平成25年3月期 第3四半期(平成24年4月1日から平成24年12月31日)における四半期情報について、お知らせします

1. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示 (単体) (単位:百万円)

	平成24年3月末	平成24年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,326	1,936
危険債権	2,819	1,554
要管理債権	2,294	2,173
正常債権	458,041	630,139
合計	464,481	635,803

(注) 上記は「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」に基づくものです。

2. 自己資本比率
連結自己資本比率 (国内基準)

	平成24年3月末	平成24年12月末 (速報値)
連結自己資本比率	8.74%	7.63%
連結Tier1比率	9.64%	8.31%

単体自己資本比率 (国内基準)

	平成24年3月末	平成24年12月末 (速報値)
単体自己資本比率	11.32%	9.79%
単体Tier1比率	11.26%	9.68%

3. 時価のある有価証券の評価差額 (単体) (単位:百万円)

	平成24年3月末				平成24年12月末			
	時価	評価差額	うち益	うち損	時価	評価差額	うち益	うち損
その他有価証券	486,127	4,316	6,727	2,411	330,458	2,562	4,218	1,655
債券	185,125	1,590	1,599	8	97,314	△153	277	430
その他	301,002	2,725	5,128	2,402	233,143	2,716	3,941	1,225

- (注) 1. 四半期貸借対照表及び貸借対照表の「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の貸付債権信託受益権が含まれております。
2. 四半期末及び期末の「評価差額」は、四半期末時点及び期末の取得価額(償却原価法適用後)と時価との差額を計上しております。

以上